



トピックス

(1)「ストレングスエルゴ 8/240」の学会展示会等への出展紹介

①第43回日本理学療法学会にてランチョンセミナーを実施

- ・テーマ：飛躍への挑戦 会期：2008年5月15日(木)～17(土)にてストレングスエルゴ8/240を展示
会場：福岡国際会議場他 ホームページ：<http://www.jpota43.com/>

・ランチョンセミナーの紹介

会期中に弊社協賛にて下記ランチョンセミナーを開催いたしました。

ランチョンセミナーテーマ：「脳卒中片麻痺患者の歩行障害へのアプローチ」～ペダリング訓練の応用～
開催日：5月15日(木) (大会1日目 12:30～13:30 会場：第3会場 福岡国際会議場 3F メインホール)

講演者：慶應義塾大学医学部リハビリテーション医学教室 藤原俊之 先生

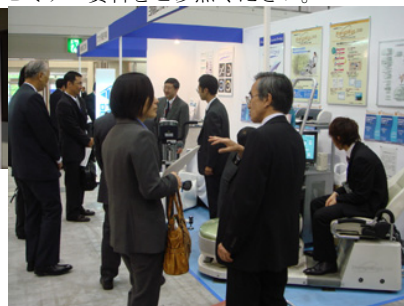
司 会：富士リハビリテーション専門学校 内田成男 先生

講演内容：慶應義塾大学医学部リハビリテーション教室の研究を中心に脳卒中患者における歩行障害へのアプローチとしてのペダリング運動を中心に概説して頂きました。非常に盛況で約700名の方々にご聴講頂きました。

詳細は弊社ストレングスエルゴの[ホームページ](#)の中の協賛ランチョンセミナー資料をご参照ください。



ランチョンセミナーの実施状況



ストレングスエルゴ8/240の併設展示

・ストレングスエルゴ関連の発表演題一覧

今回の学会大会ではストレングスエルゴ関連の演題件数は13件となりました。以下にその標題をご紹介します。

- 503 脳卒中片麻痺患者の回復期初期における歩行自立度と体力評価との関連について
—Functional Reach及び脚伸展筋力による検討— *山田、今井、渡邊、森
- 740 当院における介護予防の取り組み—元気向上プロジェクト— *島、岩本、金澤、出口、吉田、亀井、千原、白川
- 781 運動—呼吸同調システムを用いた低強度ペダリング運動における呼吸パターンの変化 *大島、玉木、解良、越久MD
- 885 脳卒中患者における無酸素性運動能力の評価法の開発—第2報— *藤田、岩田、福田、
- 952 大腿骨頸部骨折患者における退院時歩行能力・歩行速度と自転車駆動型脚伸展筋力の関係 *三宅、佐藤、太附、加賀谷
- 1075 負荷量の異なるペダリング運動中における脳活動の比較 *横山、山口、田辺、大高、近藤、大須
- 1087 低強度での呼吸運動同調現象誘発が呼吸運動出力へ与える影響 *解良、玉木、大島
- 1090 ペダリング運動における運動—呼吸同調現象と肺機能の関係 *玉木、大島、解良、越久MD
- 1560 呼吸延長呼吸が漸増負荷運動中および運動後の自律神経活動と呼吸循環応答に与える影響
*松本、松永、米澤、石井、忽那、山本、佐藤、澤入、南里、小澤、倉形、藤山
- 1580 パーキンソン病患者の肢間協調性に対する視覚フィードバックと脳機能 *松尾、鎌田、井上、阿部MD (特殊仕様エルゴ)
- 1684 低強度運動の変化をどうとらえるか—新しい心血管反応測定値を用いた検討— *田中、泉、樽井、菅原
- 1709 低強度運動が左室拡張能に与える影響の検討—Wave Intensityによる心機能評価を用いて— *泉、田中、樽井、菅原
- 1712 心疾患患者の下肢筋力指標としてのSit-to-standの有用性 *柳堀、斉藤、山田、上脇、桑原、石井、諸富、長山MD

②第9回埼玉心臓リハビリテーションセミナーにてSE8 使用

下記セミナーにて約50名の参加者に実際の運動負荷試験が紹介され、負荷装置としてSE8が使用されました。

日 時：2008年4月19日(土)～20日(日)

会 場：埼玉医科大学国際医療センター (埼玉県日高市)

「セミナーの実施状況」



③「ストレングスエルゴ 8/240」の6月の出展予定

- ・ [第45回日本リハビリテーション医学会学会集會](#) (SE8/240 パシフィコ横浜) 6/4～6



あとがき

関係各位のご協力によりランチョンセミナーも無事に終了。
今後も引き続き、貴重な情報をお寄せください。



発行元：三菱電機エンジニアリング株式会社
産業システム事業部 制御技術部 ウエルネス課
〒486-0906 愛知県春日井市下町屋町字下屋敷 139
TEL (0568)-36-2064 FAX(0568)-36-2045